

# 19 回党大会準備会議

田中 修

## はじめに

習近平総書記は7月26-27日、「習近平総書記の重要講話精神を学習し、第19回党大会を迎える」省部主要指導幹部専門課題検討班を開催した(新華社北京電2017年7月27日)。

本稿では、習近平総書記の重要講話、李克強総理の講話、劉雲山政治局常務委員の総括講話の概要を紹介する。

## 1. 習近平総書記の重要講話

中国の特色ある社会主義は、改革開放以降党の全ての理論・実践のテーマであり、全党は中国の特色ある社会主義の偉大な旗印を高く掲げ、中国の特色ある社会主義の道への自信、理論への自信、制度への自信、文化への自信を牢固に樹立し、党・国家の事業が常に正確な方向に沿って勝利のうちに前進することを確保しなければならない

我々は、わが国の発展の段階的特徴をしっかりと把握し、人民大衆の素晴らしい生活への憧れをしっかりと把握し、新しい考え方・新しい戦略・新しい措置を提起して、引き続き「五位一体」<sup>1</sup>の総体的手配を統一的に企画・推進し、「4つの全面」<sup>2</sup>の戦略的手配を協調的に推進し、小康社会の全面的実現に勝利をおさめ、中国の特色ある社会主義の偉大な勝利を奪取し、中華民族の偉大な復興の実現のためにたゆまず奮闘しなければならない

まもなく開催される第19回党大会は、小康社会を全面的に実現する決勝段階であり、中国の特色ある社会主義の発展のカギとなる時期に開催される十分重要的な大会であり、全局性・戦略性・展望性を備えた行動綱領であり、党と国家の事業を引き継ぎ将来の道を開くことに関わるものであり、中国の特色ある社会主義の前途・命運に関わるものであり、広範な人民の根本利益に関わるものである。

わが党は、どのような旗印を掲げ、どのような道を歩み、どのような精神状態で、どのような歴史的使命を負担し、どのような奮闘目標を実現するのかを、明確に宣明しなければならない。

党・国家の各政策を計画・推進するに際しては、当面の世情・国情・党の事情を深く分析し正確に判断しなければならない。

我々が情勢分析の重視、情勢に対する科学的判断を強調していることは、方針を制定し

---

<sup>1</sup> 経済建設・政治建設・分化建設・社会建設・生態文明建設を一体として行うこと。

<sup>2</sup> 小康社会の全面的実現、改革の全面深化、全面的な法に基づく国家統治、全面的な厳しい党内統治。

青写真を描くために依拠するものを提供しているのであり、全党同志とりわけ各レベルの指導幹部に憂患意識を増強させ、安全なときに危機を考えさせ、危機を知ったときには安全策を図らせるためのものでもある。

国際・国内情勢の分析は、成績・チャンスを見て取るだけではなく、脆弱・不足部分、困難・試練を見て取り、情勢の発展・変化が我々にもたらすリスクを見て取り、最もダメな個所に着眼して、最も十分な準備を行い、好い方向に向けて努力し、最も好い結果を勝ち取らなければならない。

第18回党大会以降の5年間は、党・国家の発展プロセスにおいて非凡な5年であった。

5年間、党中央は現在の世界と中国の発展の大勢を科学的に把握し、実践への要求と人民の願望に順応して、一連の重大戦略措置を打ち出し、一連の重大方針・政策を打ち出し、一連の重大政策を推進して、長きにわたり解決したいと思っても解決できなかった多くの難題を解決し、過去やろうと思っても出来なかった多くの大事をやり遂げた。

我々は、党の指導を全面的に強化し、党の凝集力・戦闘力・指導力・呼び掛けの力を大いに増強した。

我々は断固として、新たな発展理念を貫徹し、わが国の発展が不断に、より質が高く、より効率的で、より公平で、より持続可能な方向へと前進するよう力強く推進した。

我々は断固として、改革を全面深化させ、改革を推進し、全面的に力を発揮し、多くのポイントでブレークスルーを行い、より深く推進する斬新な局面を示した。

我々は断固として、法に基づく国家統治を全面的に推進し、わが党が法律手段を運用して国家を指導・ガバナンスする能力を顕著に増強した。

我々は、意識形態づくりに対する党の指導を強化し、全党・全社会の思想上の団結・統一を強固にした。

我々は断固として、生態文明建設を推進し、美しい中国の建設を推進するうえで重要な歩みを踏み出した。

我々は断固として、国防・軍隊の現代化を推進し、国防・軍隊改革を推進するうえで歴史的なブレークスルーを得た。

我々は断固として、中国の特色ある大国外交を推進し、わが国の発展のための平和な国際環境と良好な周辺環境を作り上げた。

我々は断固として、党内を全面的に厳しく統治し、人民大衆の不満が最も強烈で、党の執政の基礎に対する脅威が最も大きい際立った問題の解決に力を入れ、反腐敗闘争の圧倒的な態勢を形成した。党内の政治生活の気風はより新たになり、全党の理想・信念はより堅固となり、党の性格はより堅固になり、党が自ら浄化し、完備し、刷新し、向上する能力を顕著に高めた。党の執政の基礎と大衆の基礎はより強固となり、党と国家の各事業の発展のために、堅固な政治的保証を提供した。

牽引面での活動に重点的にしっかり取り組むことは、唯物弁証法の要求であり、革命・建設・改革のプロセスにおいてわが党が一貫して唱導し堅持してきた方法である。

改革開放が40年近い進展を経て、わが国社会の生産力水準は顕著に高まった。人民の生活は顕著に改善され、素晴らしい生活への憧れはより強烈となり、人民大衆の需要は、多様化・多層化・多方面化という特徴を示しており、より好い教育、より安定した仕事、より満足する収入、より頼りになる社会保障、よりハイレベルの医療・衛生サービス、より快適な居住条件、より優美な環境、より豊富な精神・文化・生活を望んでいる。

わが国社会の発展の段階的特徴を認識・把握するには、弁証唯物主義と歴史唯物主義の方法論を堅持し、歴史と現実、理論と実践、国内と国際等を結びつけたうえで思考を進め、わが国社会の発展の歴史方位から考え、党・国家事業の発展の大局から出発して思考を進め、正確な結論を得なければならない。

全党は社会主義初級段階が不断に変化するという特徴をしっかり把握し、党の基本路線を堅持し、経済発展を引き続き推進すると同時に、わが国社会に出現した各種問題をより好く解決し、各事業の全面的発展をより好く実現し、中国の特色ある社会主義事業をより好く発展させ、人の全面的発展・社会の全面的進歩をより好く推進しなければならない。

第18回党大会以降、新中国成立とりわけ改革開放以降、わが国の発展が重大な成果を得た基礎のうえに、党・国家事業に歴史的な変革が発生し、わが国の発展は新たな歴史的起点の上に立っており、中国の特色ある社会主義は新たな発展段階に入っている。

中国の特色ある社会主義が不断に得た重大な成果は、近代以降長く苦難を経てきた中華民族が立ち上がり、豊かになり、強くなるという歴史的な飛躍を実現したことを意味し、社会主義が中国において生命力・活力を奮い立たせ、不断に発展の新境界を開拓したことを意味し、中国の特色ある社会主義が発展途上国の現代化に向かう方途を切り開き、人類の問題を解決するために中国の智慧で貢献し、中国の方案を提供したことを意味する。

全党は戦略的思考の能力を高め、活動の原則性・系統性・予見性・創造性を不断に強め、新たな要求に基づき党・国家の大政の方針を制定し、発展戦略と各政策を整備し、新たな精神状態と奮闘態勢によって中国の特色ある社会主義を推進・前進させなければならない。

わが党は、理論建設と理論指導を高度に重視する党であり、理論は実践と統一させなければならないと強調している。

我々が中国の特色ある社会主義を堅持・発展させるには、理論の役割を高度に重視し、理論への自信と戦略の持続力を増強しなければならない。

新たな時代の条件の下、我々が偉大な闘争を進め、偉大なプロジェクトを建設し、偉大な事業を推進し、偉大な夢を実現するには、時代と共に進むというマルクス主義政党的理論・品格を維持・発揚し、勇気をふるって実践を推進する基礎の上に理論を刷新すること

が依然として必要である。

時代は思想の母であり、自薦は理論の源である。我々が、変化の迅速な時代の中で主动性を勝ち取り、新しい偉大な闘争において勝利を勝ち取るには、マルクス主義の基本原則を堅持する基礎の上に、より広くより長期的な視野で、国家の将来の発展が直面する一連の重大戦略問題を思考・把握し、理論上不断に新たな視野を開拓し、新たに概括しなければならない。

2020年までに小康社会を全面的に実現するという、第1の百年奮闘目標を実現することは、わが党が人民と歴史に対して行った厳粛な約束である。

我々は、第16回・第17回・第18回党大会で提起した小康社会を全面的に実現するための各要求に基づき、重点を掴み、不足部分を補充し、弱点を強化することを際立たせ、とりわけ重大リスクの防止・解消、精確な脱貧困、汚染対策の堅塁攻略戦に断固打ち勝ち、サプライサイド構造改革を断固として深化させ、経済社会の持続的で健全な発展を推進することにより、小康社会の全面的実現が人民の認可を得て、歴史の検証を経るようにしなければならない。

2020年に小康社会を全面的に実現した後、我々は全党と全国各民族・人民を激励して第2の百年奮闘目標を実現するよう努力し、社会主義現代化国家建設の新たな長旅の道程を踏み出し、中華民族をより高揚した態勢で世界民族の林に屹立させなければならない。

党が団結して人民を牽引し、偉大な闘争を進め、偉大な事業を推進し、偉大な夢を実現するには、いささかも動揺することなく党の指導を堅持・完備し、いささかも動揺することなく党の新しい偉大なプロジェクトの建設を推進し、党建設をより堅固で力強いものとしなければならない。

党建設に一層しっかり取り組み、わが党が永遠に旺盛な生命力と強大な戦闘力を確保してはじめて、わが党は人民を牽引して成功裏に重大な試練に対応し、重大なリスクを制御し、重大な阻止力を克服し、重大な矛盾を解決して、不断に勝利から新たな勝利に向けて歩むことができるのである。

実践は、党を管理し党を統治することが党の前途・命運に関わるだけでなく、国家・民族の前途・命運に関わることを、我々に深刻に認識させており、より大きな決意・より大きな勇氣・より大きな気力をもってしっかり取り組まなければならない。

党内を全面的に厳しく統治することを、永遠の路線とする。

1つの政党、1つの政権の前途・命運は、人心の向背によって決まる。第18回党大会以降、党内を全面的に厳しく統治した成果について、人民大衆は高い評価を与えており、成績は十分肯定できるものであり、経験は深い総括に値するものである。しかし、我々はこれによって有頂天になり盲目的に楽観してはならない。党内を全面的に厳しく統治するこ

とは、依然として任重くして道遠しである。

全党は問題志向を堅持し、一定の戦略の力を維持して、党内の全面的な厳しい統治のより深い発展を推進し、党内を全面的に厳しく統治するという考え方・措置を、より科学的に、より厳密に、より有効にして、党が常に人民の考えと一致し、行動で一致しすることを確保し、中国人民の偉大な夢という船舶を操縦し、積載量に耐えて浪を砕き前進し、輝かしい対岸に向けて勝利のうちに船をはしらせなければならない。

## 2. 李克強総理の講話

習近平総書記の講話は十分重要である。

講話は、当面の国際国内情勢を科学的に分析し、5年間で党・国家事業に発生した歴史的変革を詳述し、新たな歴史条件下で中国の特色ある社会主義を堅持・発展させるための一連の重大理論と実践問題を深刻に詳述し、将来一時期の党・国家事業発展のための大政の方針と行動綱領を深刻に詳しく明らかにし、一連の新たな重要思想・重要観点・重大判断・重大措置を提起しており、強い思想性・戦略性・展望性・指導性を備えている。

真剣に学習・理解し、思想・行動を講話精神に確実に統一し、かつこれをもって各活動を指導・推進し、政治意識・大局意識・核心意識・一致意識を増強し、思想上・政治上・行動上、習近平同志を核心とする党中央と自覚的に高度な一致を維持し、各政策決定・手配の貫徹実施にしっかり取り組み、卓越した成績をもって第19回党大会を迎え勝利のうちに開催しなければならない。

## 3. 劉雲山政治局常務委員（党中央党校校長）の総括講話

習近平総書記の重要講話は、新たな歴史条件下で中国の特色ある社会主義を堅持・発展させるための一連の重大理論と実践問題を深刻に詳述した。

皆さんは、学習を通じて、講話の重大な政治意義・理論意義・実践意義についての認識を深化させ、講話の豊富な内容・精神の実質・基本要求についての認識を深化させ、頭脳を武装し、方向を明確にした。

講話精神の学習・宣伝・貫徹を真剣にしっかり組織化し、習近平同志を核心とする党中央の国政運営の実践と連携し、核心を擁護することの思想での自覚と行動での自覚を増強しなければならない。

講話精神を導きとして、第19回党大会を迎える宣伝活動を着実にしっかり実施し、改革・発展・安定の各政策をしっかりと実施し、党内の全面的な厳しい統治を深く推進しなければならない。

(8月10日記)